



祇園小だより

文責 前田善公

校訓 【 高い理想 清い心 熱い想い 】

教育目標 「 学び合い、高め合い、心豊かでたくましく生きる児童の育成 」

健やかな成長は、「早寝・早起き・朝ご飯」から

先日、来年度入学児童の保護者に向けて、学校説明会を行いました。現在、入学予定児童は69名、3クラスの予定です。約2か月後の入学に向けて、学校での生活や学習について、準備や心構え等、各担当から詳しく説明を行いました。

始めの挨拶で、保護者の皆様に一つだけお願いをしました。それは、一日の生活リズムづくりです。具体的には、「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣を身につけさせること。子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。しかしながら、ゲーム等で夜更かしをし、朝起きれない。朝ご飯を食べず、元気がない。といった子供たちもあり、「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子どもにとって当たり前で必要不可欠であるといわれている、基本的生活習慣に乱れがみられます。子どもたちは、幼いころから日々の家庭（家族）での生活の中で、自然と自分の生活習慣を形成します。大人の習慣が子どもの習慣をつくっています。基本的生活習慣の形成は、社会生活を営む上で、自分の力で生きていく上で、大きな財産となります。子どもの将来の姿を見据え、「親として子どものためにできること」を再確認したいものです。



全国学校給食週間

1月24日～1月30日

「おいしい給食、いただきます！」

4時間目が終了すると、給食室前から「おいしい給食、いただきます！」という子どもたちの元気な声が響きます。1月24日から1月30日は、学校給食週間。毎日おいしく、あたたかく、安全な給食をいただけることに感謝する週間です。毎日500食以上もの給食を、10人の調理士さん方が、何時間もかけて調理され、同じく何時間もかけて洗浄・片付けされています。特に夏場は、火を使う調理場で汗びしょりになって頑張ってくださいています。多くの人のおかげで食べることができる給食、心のこもった「いただきます」「ごちそうさまでした」の挨拶で、感謝の気持ちを忘れないようにしたいものです。



小学校体育学習サポーター派遣事業

佐世保市の小学校体育学習サポーター派遣事業を活用し、アトランタオリンピック・シドニーオリンピックの元日本代表、田端 健児さんに体育の授業をサポートしていただいています。頭で考えて体を動かすことや、速く走るために必要な動きなど、これまでの経験に基づいた、専門性を生かした指導で、子どもたちも楽しく、生き生きと活動しています。教員も指導法を学ばせていただいています。

